

変化する社会システムに 対応できる議会運営を

横芝町議会議長 市原利一



あけましておめでとうございま
す。

平成9年の輝かしい新春を迎えた
町民の皆様方に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は私達が待ち望んでおりま
した景気の浮揚及び、行政改革等
の対策が思うように進まず、期待
はざれに終わった年であるとも言
えます。國は昨年10月に執行され
た衆議院議員選挙を契機として、
国民の政治不信の増大の理由を真
剣に考へ、その不信の一掃を図る
施策を検討していると聞きますの
で、今年こそは良い年になるよう
にと期待をいたしております。

このような状況の中で、町にお
いては各事業が計画通り的確に執
行されましたことは、関係者の日
頃よりの努力の賜物と感謝してお
るところでございます。

さて、議会も皆様方の温かいご
支援をいただきながら新しい年を
スタートすることができました。
昨年は町の内外に色々な事があり
ましたが、議会が以前より懸案と
しておりました中学校建替えに關
する諸問題を検討するために、建
設促進特別委員会という正式な機
関を設置し、その主旨を町側に提
言しておりますが、これを受け
て町が中学校建設問題検討委員会
を設置し、建設に向けて一歩踏み
出したことは町教育行政にとって
も特筆される一つと考えられます。

また昨年は、9月22日の台風17
号の影響による住居浸水、崖く
ずれ、倒木、ハウスの倒壊、田
畠冠水など、当町でも多大な被
害を受けましたが、復旧対策の
早急な対応により、これが処理
できましたことは何よりもこと
なりました。

今年も昨年同様、景気は回復
傾向にあると言われております
が、わが国を取り巻く諸状況は
依然厳しく、経済構造の改革が
一日も早く実現できるように待
たれているところであります。

このような状況の中で、町は
来るべき21世紀に向けての総合
施設を着々と進めているところ
であり、議会としても町の諸施
策を引き継いでいるところ
であります。

このように議会は、議会として
も町の諸施設を引き継いでいる
所であります。

一方、大総地区においては、
山武郡市農協を事業主体とし
て、良質米産地の特性を生かし
た火力を一切使用しない自然
乾燥方式によるライスセンター
を整備すべく、国・県等にも働
きかけをし、その採択に向け現
在準備を進めているところであ
ります。そして新しい世紀を
目前に控えた今、私たちは歴史
の大きな転換期を迎えて、世界、
日本、そして地域においても今
までの価値観や社会システムが
大きく変化しようとしているこ
とを認識いたしまして、今後の
議会運営を推進してまいります

農業集落排水事業の推進

公共下水道に先がけた木戸台、
町原、小堤、牛熊、谷台地区の
農業集落排水事業については、
事業採択が決定し、各種調査、
設計作業は予定通り進んでおり
ます。

年頭にあたり、町民の皆様の
益々のご繁栄とご健勝をご祈念
申し上げ新年のごあいさつとい
ます。

北清水地区圃場整備事業 及び大総地区ライスセン

ターケ建設事業の推進

ます。いよいよ本年度から本管
工事に着手し、今後5か年を目
途に事業を推進してまいります。

空調機器の更新

近年の農業情勢は、米問題、問
題を抱えながら、21世紀を迎
えようとしております。

北清水地区では、省力化を極
力進め、経営規模拡大による生産
経費の節減可能な圃場整備を整
備すべく、平成9年度の採択を
目指し、「担いて育成基盤整備事
業」による大区画の圃場整備事
業に着手しております。

新東京国際空港公団の助成を
受けて防音工事を実施した学校、
保育所及び共同利用施設につい
ては、年数の経過とともに空調
機能の低下した施設の空調機器
の更新事業を年次計画により進
めていますが、本年は上堺小学
校、上堺保育所、姥山共同利用
施設の空調機器の更新事業を実
施し、地域の方々、また次代を
担う子どもたちのため、良好な
生活、教育環境の保持に努めて
参ります。

一方、大総地区においては、
山武郡市農協を事業主体とし
て、良質米産地の特性を生かし
た火力を一切使用しない自然
乾燥方式によるライスセンター
を整備すべく、国・県等にも働
きかけをし、その採択に向け現
在準備を進めているところであ
ります。町もこれら事業の早期
実現に向け支援・推進をして参
ります。

以上平成9年度の計画概要の
一端を申し述べましたが、その
他住民生活に不可欠な道路や排
水の整備や、バランスのとれた
農工商の推進、更には生活環境
の改善等目前に控えた21世紀を
目指して各事業の推進を図って
参りたいと考えておりますので、
尚一層のご支援とご協力をお
願い申し上げる次第でござい
ます。